

「食育映画鑑賞学習会」

全学年がドキュメンタリー映画「いただきます 1 みそをつくるこどもたち」を鑑賞しました。「食べたものが私たちの体になる」がテーマで、福岡県と神奈川県の子育て支援施設を舞台に、玄米和食の給食を食べてたくましく成長する子どもたちと先生の日常が記録されています。

保育園の給食で使うみそを作る年長児の姿、食事を変えることで子どもの体質が改善したという例、抗酸化作用のある世界の食べ物の第1位が日本の生みそ、第3位が納豆という研究結果も紹介され、生徒は興味を持って観ていました。

生徒から、「食事が生活全体に及ぼす影響について考え、自分の食生活を見直すきっかけとなった。」などの感想がありました。

図書館には、映画監督のオオタヴィン氏から寄贈された冊子「いただきます ここは、発酵の楽園」が置いてあります。

また、鳥取県では、毎月19日は「食育の日」になります。食育についてみんなで考えていきましょう。

